

TOTO

カウンター一体型洗面器（樹脂製）

MVRS45P／MVRS45S

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取付後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

本書とあわせて、各部材に付属の説明書やチラシをご確認のうえ、正しく取り付けてください。

安全上のご注意（安全のために必ずお守りください）

お取付前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容となりますので、必ずお守りください。

表示と意味



警告

死亡や重傷を負う可能性がある内容です。



注意

傷害や物的損害※が発生する可能性がある内容です。



してはいけない
禁止の内容です。



必ず実行していただく
強制の内容です。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。



警告



火気禁止

たばこやストーブなどの火気類を近づけない
火災の原因となります。



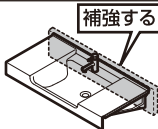
水場使用
禁止

浴室など水がかかったり湿気の多い場所には設置しない
火災や感電の原因となります。
商品本体・ねじ類の腐食により、落下してけがのおそれがあります。



必ず実行

ブラケット固定ねじ位置は、壁構造に応じて補強する
商品が落下して、けがのおそれがあります。
※詳細は設計施工資料集をご参照ください。



工事完了後、商品の傾きやがたつきがないか確認する
商品が落下したり、外れたりしてけがのおそれがあります。

工事完了後、給排水管から水漏れがないか確認する
水漏れして建物や設備などをめらす財産損害発生の原因となります。



注意



禁止

商品に強い力や衝撃を与えない

商品が破損・落下してけがのおそれがあります。
水漏れして建物や設備などをめらす財産損害発生の原因となります。

商品に乗らない、重い物を載せない

商品が破損・落下してけがのおそれがあります。

オーバーフロー接続ホースを持ったり、カウンターを床に置いて
引き摺らない

オーバーフローホース付きの製品の場合、ホースが破れ漏水により水漏れし
て建物や設備などをめらす財産損害発生の原因となります。



必ず実行

商品の取り付け・加工は、本説明書に記載された方法・注意事項
に従う

商品が破損・落下してけがのおそれがあります。

開梱後、不要になった包装材は速やかに処分する

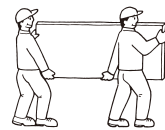
段ボールや締め付けバンドなどでけがをするおそれがあります。また、ビニール
袋などは子供などが、かぶって遊び、思わぬ事故につながるおそれがあります。

作業時は手袋、防じんマスクなど適切な保護具を使用する

予期せずけがのおそれがあります。

商品を運ぶ際は垂直に立てて運ぶ

水平に持つと破損し、けがのおそれがあります。

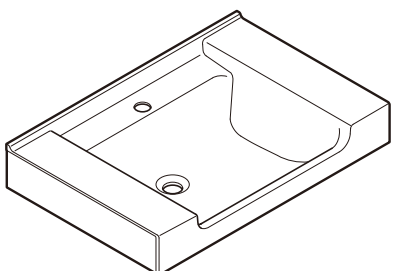
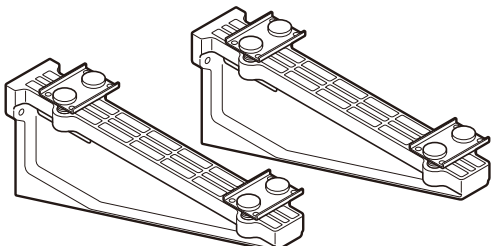
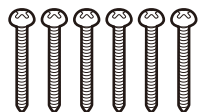
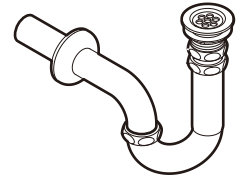


取り扱い、施工上の注意

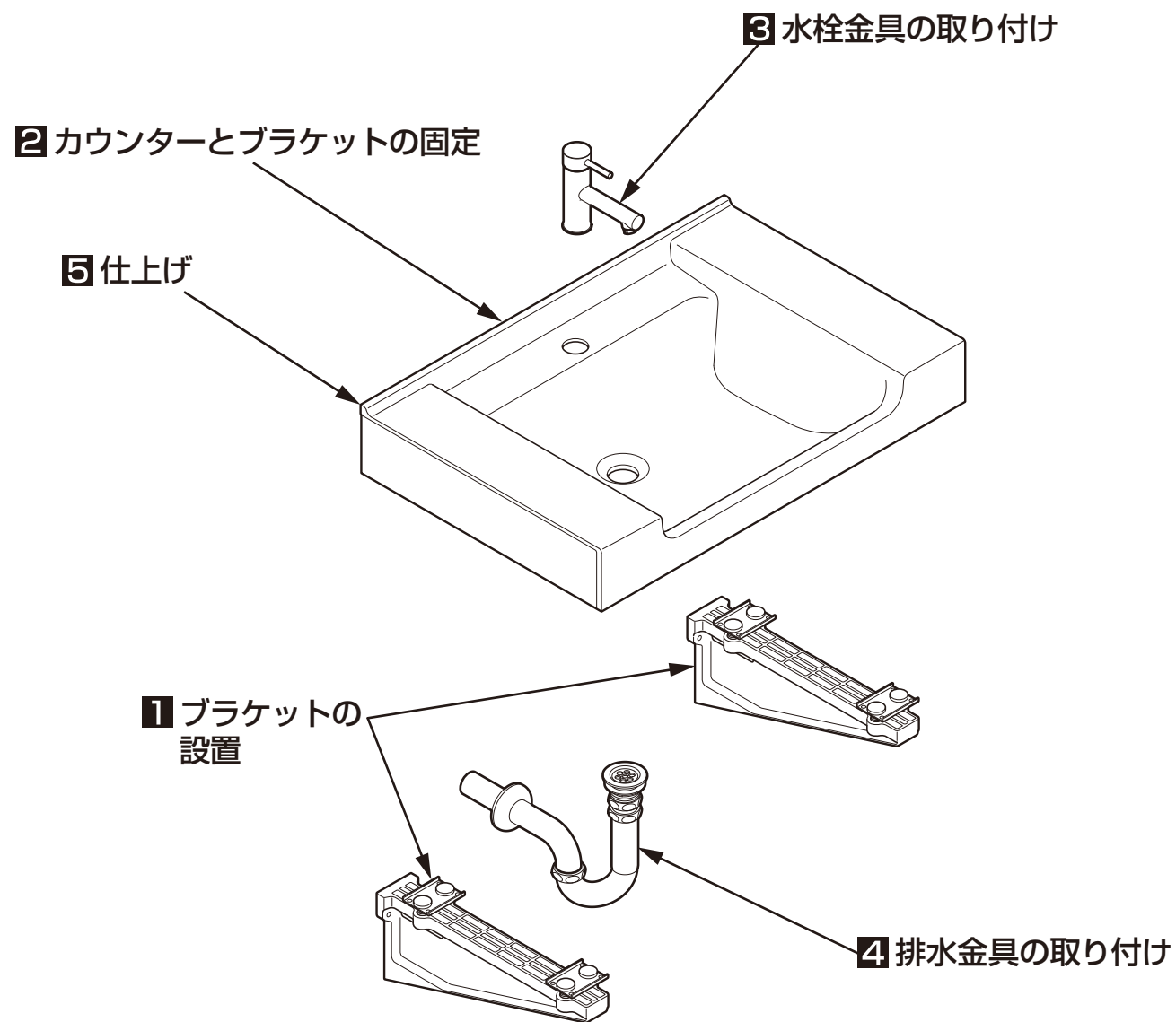
- 直射日光が当たらないようにする
変形・変色・劣化の原因となります。
 - 塩素系洗剤・酸性／アルカリ性の洗剤・溶剤（シンナー／ベンジン／除光液）は使用しない
変色・変質の原因となります。
 - 洗剤がかかったときは、すぐにふき取る
変形・変色・変質・はがれの原因となります。
 - 保管の際は平らな場所に置く
商品を壁に立てかけたり、平らでない場所に置いたままにしておくと変形する原因となります。
- ※廃棄処分をする場合は、必要に応じ廃棄許可を受けている廃棄業者に依頼してください。
※養生フィルムは内装仕上げなどすべての工程が完了するまで取り除かないでください。

部品の確認

次の部品があることを確認してください。

カウンター	  本書 施工説明書 必ずお客様に お渡しください  取扱説明書
ブラケット	 ブラケット本体 (2個)  木ねじ ($\phi 5.8 \times 63$ 6本)  木ねじ ($\phi 4.5 \times 20$ 16本)
専用排水金具	 ※床排水の場合はS型の排水金具になります。 水栓金具（別売品） 別梱包です。 水栓金具に付属の説明書をご参照ください。

施工の概要

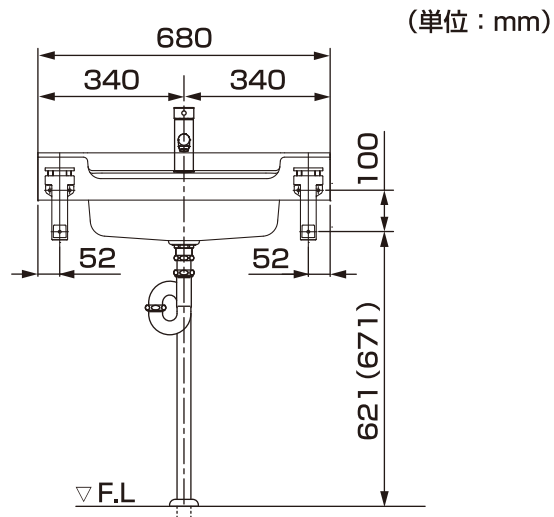


施工手順

1 ブラケットの設置

①位置決め

※下図のブラケット設置寸法を参考に、ねじ位置を決めてください。



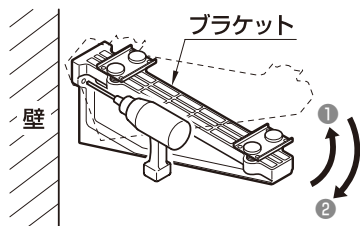
※ () 寸法はあふれ面が800のとき

②固定

※壁構造に応じた適切な方法で固定してください。

〈Point〉

ブラケットが壁に接近している場合は、図のような方法で施工すると壁側のねじが固定しやすくなります。

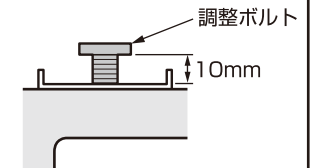


- ① ブラケットを傾けた状態で壁側のねじをとめます。
- ② ねじを完全に締め付ける前に水平に戻してください。
- ③ その他のねじを固定し、完全に締め付けます。

2 カウンターとブラケットの固定

- ① 調整・連結機能付ブラケットを使用する場合、調整ボルトを標準高さにする

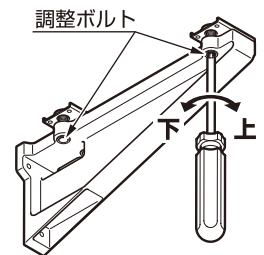
調整ボルトの標準高さ



- ② カウンターをブラケットに載せる

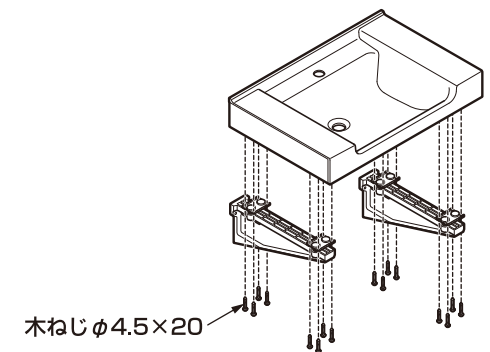
- ③ 調整ボルトを回して、カウンターのあふれ面高さとレベルを調整する

調整の仕方



- ④ カウンターとブラケットを木ねじで固定する

カウンターとブラケットの固定



3 水栓の取り付け

取り付ける前に必ず給水・給油管内のごみ、砂などを完全に洗い流す

※水栓金具に同梱の施工説明書を参照ください。

裏面へ続く

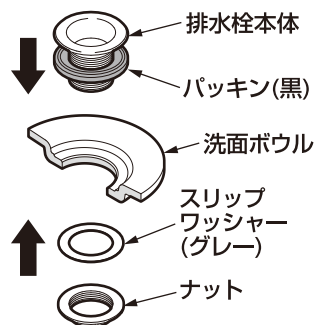
施工手順 (つづき)

4 排水金具の取り付け

- ①排水栓本体を洗面ボウルにナットで固定する

注意

- 排水栓本体についているパッキンは外さないでください。
- 従来の三角パッキンは不要です。
- スリップワッシャーの位置に注意してください。



- ②排水直管を排水栓本体に袋ナットで固定する

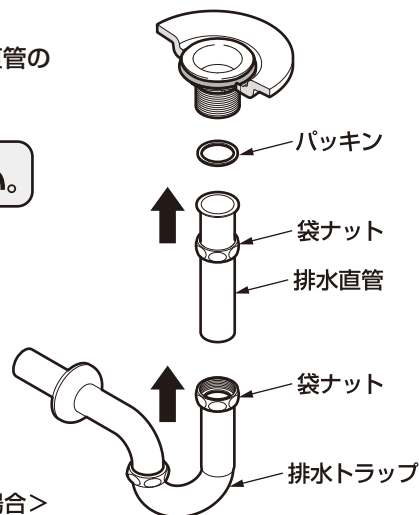
※取り外したパッキンを必ず袋ナットと排水直管の間に入れてください。

注意

取り外したパッキンを必ず入れてください。

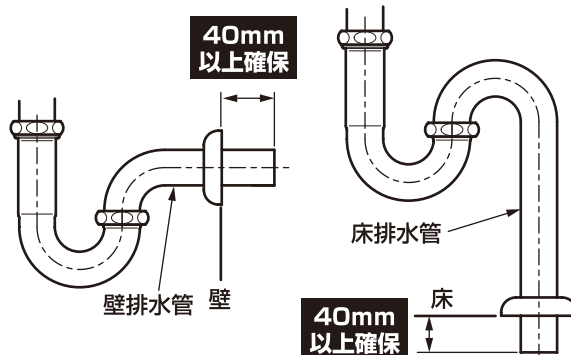
- ③排水金具を取り付ける

壁排水管および床排水管は、施工誤差による差し込み不足防止のため、排水管を長めに設定しております。取付時は差し込み代を40mm以上確保し、パイプカッター・ノコなどで必要な長さに切断して使用してください。



<壁排水の場合>

<床排水の場合>



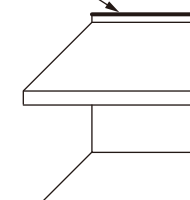
5 仕上げ

カウンターが壁に接する面に防カビ性の白シリコン系シーラ材（別途手配）を塗布する

防カビ性の白シリコン系シーラ材（別途手配）

カウンターを壁に埋め込む場合

カウンターを埋め込む分だけ養生フィルムを切り取ってから壁を仕上げてください。



※すべての施工が終わったあと、養生フィルムを取り除き、乾いた柔らかい布でからぶきしてください。
カウンター表面に残った防カビ性の白シリコン系シーラ材（別途手配）はきれいにふき取ってください。

6 取付完了後の確認と清掃

- ※水栓金具や排水金具の接続部から水漏れがないことを確認してください。
- ※商品が壁に確実に固定されていることを確認してください。
- ※器具のガタツキなど安全上の不具合がないことを確認してください。
- ※商品についた汚れは、ぬれた布をかたくしぼってふき取ってください。その後、水を湿らせた布に少量の中性洗剤をつけてふき上げ最後にからぶきしてください。
- シンナー・ベンジンなどの使用は表面の変色・変形の原因となりますので、絶対に使用しないでください。

※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。